

Ⅱ.開講科目

1. 平成29年度 開講科目（夜間主コース）

※平成29年度の開講科目は、以下の通りです。

※修正・変更がある場合がありますので、掲示を確認してください。

夜間主コース

(1) 共通科目

ア 基礎科目

系	授業科目	単位数	配当年次	実施期間	時間割	担当者	備考
人間と文化	哲学	2	I・II	前期	火 7	久保田顕二	
	倫理学	2	I・II				非開講
	心理学Ⅰ	2	I・II				非開講
	心理学Ⅱ	2	I・II	後期	月 6	杉山成	
	教育学	2	I・II				非開講
	日本文学Ⅰ	2	I・II				非開講
	日本文学Ⅱ	2	I・II	前期	月 6	中村史	
	外国文学	2	I・II	前期	木 6	嘉瀬達男	
	人文科学特別講義	2	I・II				非開講
	言語学	2	I・II	後期	木 6	山田久就	
	ことばと文化 <small>(注：言語コミュニケーション論)</small>	2	I・II				非開講
外国事情	2	II					
社会と人間	歴史学Ⅰ	2	I・II	前期	水 6	荻野富士夫	
	歴史学Ⅱ	2	I・II				非開講
	社会思想史Ⅰ	2	I・II				非開講
	社会思想史Ⅱ	2	I・II	後期	月 6	西永亮	
	政治学Ⅰ	2	I・II	夏学期		△大場崇代	
	政治学Ⅱ	2	I・II				非開講
	社会学Ⅰ	2	I・II	前期	木 6	△宝福則子	
	社会学Ⅱ	2	I・II				非開講
	社会科学特別講義	2	I・II	前期	木 6	△佐々木邦子	
自然と環境	数学Ⅰ	2	I・II				非開講
	数学Ⅱ	2	I・II	前期	火 7	後藤良彰	
	物理学Ⅰ	2	I・II	前期	月 6	杉之原立史	
	物理学Ⅱ	2	I・II				非開講
	化学Ⅰ	2	I・II				非開講
	化学Ⅱ	2	I・II	後期	月 6	沼田ゆかり	
	生物学Ⅰ	2	I・II				非開講
	生物学Ⅱ	2	I・II	後期	木 6	八木宏樹	
	環境科学	2	I・II	夏学期		沼田ゆかり 八木宏樹 外	

系	授業科目	単位数	配当年次	実施期間	時間割	担当者	備考	
知の基礎	総合科目Ⅰ	2	I	前期	金 7	△倉田 稔 外未定		
	総合科目Ⅱ	2	I	夏学期		△辻 義人		
	基礎数学	2	I	後期	火 7	赤塚広隆		
	基礎ゼミナール	2	I	前期	水 6	後藤良彰 西永亮 行方常幸 羽村貴史		
	社会連携実践Ⅰ	2	I				大津晶・外	a:ビジネスインターンシップ
								b: サービス・ラーニング 非開講
							大津晶・外	c:プロジェクト・ラーニング応用
社会連携実践Ⅱ	2	I・II				大津晶・外	a:ビジネスインターンシップ	
							b: サービス・ラーニング 非開講	
						大津晶・外	c:プロジェクト・ラーニング応用	
健康科学	生活と健康	2	I・II	前期	水 6	石崎香理		
	予防の医学	2	I・II				非開講	
	健康スポーツa	1	I	前期	月 6	石崎香理		
	健康スポーツb	1	I	後期	月 6	中川喜直		
	健康スポーツe(水泳)	1	I				非開講	
	健康スポーツf(スキーⅠ)	1	I	後期	冬季集中	花輪啓一 中川喜直 石崎香理 △岡野五郎 △星野宏司 △吉田充 △塚本未来		
	健康スポーツg(スキーⅡ)	1	II	後期	冬季集中			

(注) 教員名の前の△は、非常勤講師であることを示しています。

※1 外国事情の単位については、学則第38条の規定に基づく学生の留学における単位互換認定に充てる

夜間主コース

(1) 共通科目

イ 外国語科目

授業科目	単位数	配当年次	実施期間	時間割	担当者	備考
英語ⅠA	1	I	通年		羽村貴史 佐々木香織 加賀・タエラ △ティーン・ブランチー △0-ラ・クトー 外	
英語ⅠB	1	I	通年			
英語ⅠC	1	I	通年			
英語ⅠD	1	I	通年			
英語ⅡA1	1	Ⅱ	通年			
英語ⅡA2	1	Ⅱ	通年			
英語ⅡB1	1	Ⅱ	通年			
英語ⅡB2	1	Ⅱ	通年			
ドイツ語Ⅰ-1	2	I	前期		副島美由紀 △杉浦康則	
ドイツ語Ⅰ-2	2	I	後期			
フランス語Ⅰ-1	2	I	前期		△村山紀明 △江口修	
フランス語Ⅰ-2	2	I	後期			
中国語Ⅰ-1	2	I	前期		△加藤眞司 章天明	
中国語Ⅰ-2	2	I	後期			

夜間主コース

(2) 学科科目
ア 経済学学科

授業科目		単位数	配当年次	実施期間	時間割	担当者	備考
基礎経済学	経済学入門	2	I	前期	水 7	天野大輔	
	経済理論	2	II	前期	火 6	水島淳恵	
	経済と統計	2	II	前期	月 7	田中晋矢	
	経済史	2	II	前期	金 6	平井進	
	経済思想史	2	III・IV	夏学期		△宮崎義久	
応用経済学	応用ミクロ経済学	2	II	後期	火 6	佐野博之	
	公共政策	2	III・IV	後期	木 7	佐野博之	
	金融経済	2	III・IV				非開講
	国際経済と現代	2	III・IV				非開講
発展科目	経済学と現代	2	II	後期	金 6	△山梨顕友	
	経済書講読Ⅰ	2	III・IV				非開講
	経済書講読Ⅱ	2	III・IV	後期	金 7	△山梨顕友	※3
	経済学演習Ⅰ	2	III・IV	前期	月 6	柴山千里	
	経済学演習Ⅱ	2	III・IV				非開講
	(経済学演習Ⅲ)	2	III・IV	後期	金 7	△山梨顕友	※3
	(経済学演習Ⅳ)	2	III・IV				非開講
	社会連携実践Ⅲ	2	II			大津晶・外 大津晶・外	a) ビジネスインターンシップ b) サービス・ラーニング 非開講 c) プロジェクト・ラーニング応用
卒業研究	4	III				早期卒業者に限る	
自由科目	☆日本史	2	I	前期	水 5	△吉嶺茂樹	
	☆外国史	2	I				非開講
	☆地理学	2	I	後期	金 6	△金森正郎	
	☆法学	2	I	前期	木 6	河森計二 外	
	☆国際法	2	III・IV	後期	木 7	張博一	
研究指導	8	III・IV	通年	水 7	柴山千里 濫谷浩		
卒業論文	4	IV	通年	金 7	濫谷浩		

(注) 教員名の前の△は、非常勤講師であることを示しています。

(注) 自由科目は教員免許状を修得するための科目で、平成24年度以降の入学生のみ履修可能

※1 「日本史」は昼間コースの時間に開講されていますが、60単位を超えて履修することができ

※2 卒業論文を執筆予定の学生は、各自で履修登録を行うこと。

※3 経済書講読Ⅱと経済学演習Ⅲは合同開講となります。

夜間主コース
 (2) 学科科目
 イ 商学科

授業科目		単位数	配当年次	実施期間	時間割	担当者	備考	
商学	基幹科目	市場システム論Ⅰ	2	Ⅱ	前期	水 6	△王力勇	
		市場システム論Ⅱ	2	Ⅱ	後期	木 6	高宮城朝則	
	発展科目	金融システム論Ⅰ	2	Ⅲ・Ⅳ				非開講
		金融システム論Ⅱ	2	Ⅲ・Ⅳ	前期	火 7	中浜隆	
		国際市場論	2	Ⅲ・Ⅳ	後期	火 6	△王力勇	
経営学	基幹科目	経営学原理	2	Ⅱ	前期	木 6	加藤敏太	
		経営管理論	2	Ⅱ	後期	水 7	加賀田和弘	
	発展科目	経営史	2	Ⅲ・Ⅳ				非開講
		現代企業管理論Ⅰ	2	Ⅲ・Ⅳ	後期	月 6	金鎔基	
		現代企業管理論Ⅱ	2	Ⅲ・Ⅳ	後期	金 7	林松国	
会計学	基幹科目	簿記原理	2	Ⅰ	後期	木 6	A.二村雅子 B.坂柳明	
		会计学原理	2	Ⅱ	前期	水 7	坂柳明	
	発展科目	財務会計概論	2	Ⅲ・Ⅳ				非開講
		原価計算概論	2	Ⅲ・Ⅳ				非開講
		管理会計概論	2	Ⅲ・Ⅳ	前期	金 6	乙政佐吉	
発展科目	社会連携実践Ⅲ	2	Ⅱ			大津晶 外	a:ビジネスインターンシップ b: サービス・ラーニング 非開講	
	卒業研究	4	Ⅲ			大津晶 外	c:プロジェクト・ラーニング応用 早期卒業者に限る	
自由科目	☆英作文Ⅰ	2	Ⅰ	前期	月 5	加賀・ガニラ		
	☆英作文Ⅱ	2	Ⅱ				非開講	
	☆英語コミュニケーションⅠ	2	Ⅰ	後期	月 1	杉ト・マーク		
	☆英語コミュニケーションⅡ	2	Ⅱ	前期	金 3	小林敏彦		
	☆英語コミュニケーションⅢ	2	Ⅱ				非開講	
	☆英語コミュニケーションⅣ	2	Ⅱ				非開講	
	☆比較文化Ⅰ	2	Ⅰ	後期	火 3	杉ト・マーク		
	☆比較文化Ⅱ	2	Ⅱ	前期	火 3	佐々木香織		
	☆比較文化Ⅲ	2	Ⅱ				非開講	
☆比較文化Ⅳ	2	Ⅱ				非開講		
☆職業指導	2	Ⅱ				未定		
研究指導	8	Ⅲ・Ⅳ	通年	水 7	アラト・加賀 林 松国 二村雅子			
卒業論文	4	Ⅳ		水 6	アラト・加賀 二村雅子			

(注) 教員名の前の△は、非常勤講師であることを示しています。

(注) 自由科目は教員免許状を修得するための科目で、平成24年度以降の入学生のみ履修可能

※1 「英作文Ⅰ」、「英会話・英作文Ⅰ」は昼間コースの時間に開講されていますが、60単位を超えて履修することができます。

※2 平成25年度以降の入学生は「英作文Ⅰ」を、平成24年度以前の入学生は「英会話・英作文Ⅰ」を履修してください。

※3 卒業論文を執筆予定の学生は、各自で履修登録を行うこと。履修登録を行わなかった場合、論文を完成させても単位認定されないことがありますので注意してください。

夜間主コース
 (2) 学科科目
 ウ 企業法学科

授業科目		単位数	配当年次	実施期間	時間割	担当者	備考
基礎法	法学	2	I	前期	木 6	河森計二・外	
	憲法 I	2	II	前期	月 7	小倉一志	
	民法 I	2	II	前期	水 6	岩本尚禧	
	刑法	2	II	前期	火 7	菅沼真也子	
	行政法 I	2	II	後期	水 6	齋藤健一郎	
	憲法 II	2	III・IV				非開講
企業法	民法 II	2	III・IV	前期	金 6	橋本伸	
	国際法	2	III・IV	後期	木 7	張博一	
企業法	商法 I	2	II	後期	木 6	河森計二	
	商法 II	2	III・IV	前期	月 6	多木誠一郎	
	民事手続法	2	III・IV				非開講
	経済法	2	III・IV	後期	金 6	△姜連甲	
	知的財産法	2	III・IV	後期	火 6	才原慶道	
	労働法	2	III・IV				非開講
	社会保障法	2	III・IV	前期	木 7	片桐由喜	
	国際経済法	2	III・IV				非開講
	国際取引法	2	III・IV				非開講
発展科目	社会連携実践Ⅲ	2	II			大津晶 外	a.ビジネスインターンシップ b. サービス・ラーニング 非開講
	卒業研究	4	III			大津晶 外	c.プロジェクト・ラーニング応用 早期卒業者に限る
自由科目	☆日本史	2	I	前期	水 5	△吉嶺茂樹	
	☆外国史	2	I				非開講
	☆地理学	2	I	後期	金 6	△金森正郎	
	☆経済学入門	2	I	前期	水 7	天野大輔	
	☆経済理論	2	II	前期	火 6	水島淳恵	
	☆国際経済と現代	2	III・IV				非開講
研究指導	研究指導	8	III・IV	通年	水6/水7	小倉一志	
	卒業論文	4	IV		金 7	小倉一志	

(注) 教員名の前の△は、非常勤講師であることを示しています。

(注) 自由科目は教員免許状を修得するための科目で、平成24年度以降の入学生のみ履修可能

※1 「外国史」は昼間コースの時間に開講されているが、60単位を超えて履修することがで
 ※2 卒業論文を執筆予定の学生は、各自で履修登録を行うこと。履修登録を行わなかった場合、論文を完成させても単位認定されないことがありますので注意してください。

夜間主コース

(2) 学科科目

Ⅰ 社会情報学科

授業科目		単位数	配当年次	実施期間	時間割	担当者	備考
計画科学	科目基幹 (統計科学)	2	Ⅱ				非開講
	計画数学	2	Ⅱ	前期	金 6	奥田和重	
	発展科目 オペレーションズ・リサーチ	2	Ⅲ・Ⅳ	前期	火 6	山本充	
	社会計画	2	Ⅲ・Ⅳ				非開講
	計画科学 (経営システム基礎)	2	Ⅲ・Ⅳ	前期	木 6	原口和也	
組織と情報	基幹科目						
	発展科目 プロジェクトマネジメント基礎	2	Ⅲ・Ⅳ	後期	木 6	平沢尚毅 深田秀実	
	組織情報論	2	Ⅲ・Ⅳ			名称変更、非開講	非開講
	情報システム論	2	Ⅲ・Ⅳ				非開講
	科目基幹 情報処理基礎	2	Ⅱ	後期	金 6	佐藤剛	
社会と情報	科目基幹 知識科学基礎	2	Ⅱ	後期	月 7	芳澤聡	
	発展科目 情報処理	2	Ⅲ・Ⅳ				非開講
	コンピュータネットワーク論	2	Ⅲ・Ⅳ	後期	火 6	三谷和史	
	情報と職業	2	Ⅲ・Ⅳ	後期	月 6	△中山由之	
		科目基幹 社会情報入門	2	Ⅰ	後期	金 7	阿部孝太郎 小泉大城
発展科目 社会連携実践Ⅲ		2	Ⅱ			大津晶 外	a:ビジネスインターンシップ
							b: サービス・ラーニング 非開講
						大津晶 外	c:プロジェクト・ラーニング応用
卒業研究		4	Ⅲ				早期卒業者に限る
自由科目 ☆職業指導		2	Ⅱ				
研究指導		8	Ⅲ・Ⅳ	通年	水6/水7	佐山公一 小泉大城	
卒業論文	4	Ⅳ	通年	水 6	小泉大城		

(注) 教員名の前の△は、非常勤講師であることを示しています。

(注) 自由科目は教員免許状を修得するための科目で、平成24年度以降の入学生のみ履修可能

※1 卒業論文を執筆予定の学生は、各自で履修登録を行うこと。履修登録を行わなかった場合、論文を完成させても単位認定されないことがありますので注意してください。

※2 「職業指導」は昼間コースの時間に開講されていますが、60単位を超えて履修することができます。

夜間主コース

(2) 学科科目

才 専門共通科目

授業科目	単位数	配当年次	実施期間	時間割	担当者	備考
人間と文化論	2	Ⅱ	後期	火 6	久保田顕二	
現代社会と歴史論	2	Ⅱ	後期	水 6	荻野富士夫	
(社会心理と政治行動)	2	Ⅱ				非開講
国際関係論	2	Ⅱ				非開講
自然と科学	2	Ⅱ				非開講
人間科学論	2	Ⅱ	後期	水 6	中川喜直	
(言語文化論)	2	Ⅱ	後期	水 6	山田久就 章天明 石井登 中津川雅宣	
研究指導	8	Ⅲ・Ⅳ	通年	水 7	羽村貴史 山本久雄	
卒業論文	4	Ⅳ	通年	金 7	山本久雄	

2. カリキュラム開講計画(夜間主コース)

(1) 共通科目

系	授業科目	単位数	配当基準年次	開講計画			
				平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
人間と文化	哲学	2	I・II	○	×	○	×
	倫理学	2	I・II	×	○	×	○
	心理学Ⅰ	2	I・II	×	○	×	○
	心理学Ⅱ	2	I・II	○	×	○	×
	教育学	2	I・II	×	×	×	×
	日本文学Ⅰ	2	I・II	×	○	×	○
	日本文学Ⅱ	2	I・II	○	×	○	×
	外国文学	2	I・II	×	○	×	○
	人文科学特別講義	2	I・II	×	○	×	○
	言語学	2	I・II	○	×	○	×
	言語コミュニケーション論	2	I・II	×	○	×	未定
	外国事情	2	II				
社会と人間	歴史学Ⅰ	2	I・II	○	×	○	×
	歴史学Ⅱ	2	I・II	×	○	×	○
	社会思想史Ⅰ	2	I・II	×	○	×	○
	社会思想史Ⅱ	2	I・II	○	×	○	×
	政治学Ⅰ	2	I・II	○	×	○	×
	政治学Ⅱ	2	I・II	×	○	×	○
	社会学Ⅰ	2	I・II	○	×	○	×
	社会学Ⅱ	2	I・II	×	○	×	○
	社会科学特別講義	2	I・II	○	×	○	×
自然と環境	数学Ⅰ	2	I・II	×	○	×	○
	数学Ⅱ	2	I・II	○	×	○	×
	物理学Ⅰ	2	I・II	○	×	○	×
	物理学Ⅱ	2	I・II	×	○	×	○
	化学Ⅰ	2	I・II	×	○	×	○
	化学Ⅱ	2	I・II	○	×	○	×
	生物学Ⅰ	2	I・II	×	○	×	○
	生物学Ⅱ	2	I・II	○	×	○	×
環境科学	2	I・II	○	×	×	○	

系	授業科目	単位数	配当基 準年次	開講計画			
				平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
知の基礎	総合科目Ⅰ	2	Ⅰ				
	総合科目Ⅱ	2	Ⅰ				
	基礎数学	2	Ⅰ	○	○	○	○
	基礎ゼミナール	2	Ⅰ	○	○	○	○
	社会連携実践Ⅰ	2	Ⅰ				
	社会連携実践Ⅱ	2	Ⅰ・Ⅱ				
健康科学	生活と健康	2	Ⅰ・Ⅱ	○	×	○	×
	予防の医学	2	Ⅰ・Ⅱ	×	○	×	○
	健康スポーツa	1	Ⅰ	○	○	○	○
	健康スポーツb	1	Ⅰ	○	○	○	○
	健康スポーツe(水泳)	1	Ⅰ	×	×	×	×
	健康スポーツf(スキー)	1	Ⅰ	○	○	○	○
	健康スポーツg(スキー)	1	Ⅱ	○	○	○	○
外国語科目	英語ⅠA	1	Ⅰ	○	○	○	○
	英語ⅠB	1	Ⅰ	○	○	○	○
	英語ⅠC	1	Ⅰ	○	○	○	○
	英語ⅠD	1	Ⅰ	○	○	○	○
	英語ⅡA1	1	Ⅱ	○	○	○	○
	英語ⅡA2	1	Ⅱ	○	○	○	○
	英語ⅡB1	1	Ⅱ	○	○	○	○
	英語ⅡB2	1	Ⅱ	○	○	○	○
	ドイツ語Ⅰ	4	Ⅰ	○	○	○	○
	フランス語Ⅰ	4	Ⅰ	○	○	○	未定
	中国語Ⅰ	4	Ⅰ	○	○	○	○

(2) 学科科目
ア 経済学

講座	授業科目	単位数	配当基準年次	開講計画				
				平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
基礎経済学	基幹科目	経済学入門	2	I	○	○	○	○
		経済理論	2	II	○	○	○	○
		経済と統計	2	II	○	○	○	○
		経済史	2	II	○	○	○	○
	発展科目	経済思想史	2	III・IV	○	×	○	×
応用経済学	基幹科目	応用ミクロ経済学	2	II	○	○	○	○
	発展科目	公共政策	2	III・IV	○	×	○	×
		金融経済	2	III・IV	×	○	×	○
	基幹科目	国際経済と現代	2	III・IV	×	○	×	○
		経済学と現代	2	II	○	○	○	○
	発展科目	経済書講読 I	2	III・IV	×	○	×	○
		経済書講読 II	2	III・IV	○	×	○	×
		経済学演習 I	2	III・IV	○	×	○	×
		経済学演習 II	2	III・IV	×	○	×	○
		(経済学演習 III)	2	III・IV	×	×	×	×
		(経済学演習 IV)	2	III・IV	×	×	×	×
		社会連携実践 III	2	II				
	卒業研究	4	III	○	○	○	○	
	研究指導	8	III・IV	○	○	○	○	
	卒業論文	4	IV	○	○	○	○	

イ 商学科

講座	授業科目	単位数	配当基 準年次	開講計画				
				平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
商学	科目 基幹	市場システム論Ⅰ	2	Ⅱ	○	○	○	○
		市場システム論Ⅱ	2	Ⅱ	○	○	○	○
	発展科目	金融システム論Ⅰ	2	Ⅲ・Ⅳ	×	○	×	○
		金融システム論Ⅱ	2	Ⅲ・Ⅳ	○	×	○	×
		国際市場論	2	Ⅲ・Ⅳ	○	×	○	×
経営学	科目 基幹	経営学原理	2	Ⅱ	○	○	○	○
		経営管理論	2	Ⅱ	○	○	○	○
	発展科目	現代企業管理論Ⅰ	2	Ⅲ・Ⅳ	○	×	○	×
		現代企業管理論Ⅱ	2	Ⅲ・Ⅳ	○	×	○	×
		経営史	2	Ⅲ・Ⅳ	×	○	×	○
会計学	科目 基幹	簿記原理	2	Ⅰ	○	○	○	○
		会計学原理	2	Ⅱ	○	○	○	○
	発展科目	財務会計概論	2	Ⅲ・Ⅳ	×	○	×	○
		原価計算概論	2	Ⅲ・Ⅳ	×	○	×	○
		管理会計概論	2	Ⅲ・Ⅳ	○	×	○	×
	科目 発展	社会連携実践Ⅲ	2	Ⅱ				
		卒業研究	4	Ⅲ				
		研究指導	8	Ⅲ・Ⅳ				
		卒業論文	4	Ⅳ				

ウ 企業法学科

講座	授業科目	単位数	配当基準年次	開講計画				
				平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
基礎法	基幹科目	法学	2	I	○	○	○	○
		憲法 I	2	II	○	○	○	○
		民法 I	2	II	○	○	○	○
		刑法	2	II	○	○	○	○
		行政法 I	2	II	○	○	○	○
	発展科目	憲法 II	2	III・IV	×	○	×	○
		民法 II	2	III・IV	○	○	○	○
	国際法	2	III・IV	○	×	○	×	
企業法	基幹科目	商法 I	2	II	○	○	○	○
	発展科目	商法 II	2	III・IV	○	×	○	×
		民事手続法	2	III・IV	×	○	×	○
		経済法	2	III・IV	○	×	○	×
		労働法	2	III・IV	×	○	×	○
		知的財産法	2	III・IV	○	×	○	×
		社会保障法	2	III・IV	○	×	○	×
		国際経済法	2	III・IV	×	○	×	○
国際取引法	2	III・IV	×	×	×	×		
発展科目	社会連携実践 III	2	II					
	卒業研究	4	III					
	研究指導	8	III・IV	○	○	○	○	
	卒業論文	4	IV	○	○	○	○	

エ 社会情報学科

講座	授業科目		単位数	配当基準年次	開講計画			
					平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
計画科学	基幹科目	(統計科学)	2	Ⅱ	×	○	×	×
		計画数学	2	Ⅱ	○	○	○	○
	発展科目	オペレーション・リサーチ	2	Ⅲ・Ⅳ	○	×	○	×
		社会計画	2	Ⅲ・Ⅳ	×	○	×	○
		計画科学	2	Ⅲ・Ⅳ	○	×	○	×
組織と情報	基幹科目	(経営システム基礎)	2	Ⅱ	×	○	×	×
	発展科目	プロジェクトマネジメント基礎	2	Ⅲ・Ⅳ	○	×	○	×
		組織情報論	2	Ⅲ・Ⅳ	×	○	×	○
		情報システム論	2	Ⅲ・Ⅳ	×	○	×	○
社会と情報	基幹科目	情報処理基礎	2	Ⅱ	○	○	○	○
		知識科学基礎	2	Ⅱ	○	○	○	○
	発展科目	情報処理	2	Ⅲ・Ⅳ	×	○	×	○
		コンピュータネットワーク論	2	Ⅲ・Ⅳ	○	×	○	×
		情報と職業	2	Ⅲ・Ⅳ	○	○	○	○
	基幹科目	社会情報入門	2	Ⅰ	○	○	○	○
	発展科目	社会連携実践Ⅲ	2	Ⅱ	○	○	○	○
		卒業研究	4	Ⅲ				
		研究指導	8	Ⅲ・Ⅳ	○	○	○	○
		卒業論文	4	Ⅳ	○	○	○	○

※平成30年度以降の開講計画は変更になる場合もある。

才 専門共通科目

授業科目	単位数	配当基 準年次	開講計画			
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
人間と文化論	2	Ⅱ	○	×	未定	未定
現代社会と歴史論	2	Ⅱ	○	×	×	×
（社会心理と政治行動）	2	Ⅱ	×	×	×	×
国際関係論	2	Ⅱ	×	×	×	×
自然と科学	2	Ⅱ	×	○	未定	未定
人間科学論	2	Ⅱ	○	×	×	○
（言語文化論）	2	Ⅱ	○	×	○	×
研究指導	8	Ⅲ・Ⅳ	×	×	×	×
卒業論文	4	Ⅳ	×	×	×	×

3. 昼間コース科目の履修について

夜間主コースの学生は、**昼間コースの共通科目、学科科目（研究指導を除く）を60単位まで履修**できます。ただし、教職共通科目については、これを超えて履修することができます。

ただし、**昼間、夜間主同時に開講している科目は履修できません。**

なお、一般共通科目、企業法学科科目及び社会情報学科科目では、昼間コースの科目を履修するにあたって、次のような例外的措置を取りますので、注意してください。

その他、科目によっては、履修制限をしている科目がありますので、各科目のシラバスの履修上の注意事項に留意してください。

●一般共通科目

①共通科目について、次の科目については、科目名が違っていても同一科目とみなしますので、昼夜同時開講している場合は、昼間コースの科目を履修できません。

- ・「社会科学特別講義」（夜）と「科学方法論」（昼）は同一科目とみなす。
- ・「人文科学特別講義」（夜）と「文化人類学」（昼）は同一科目とみなす。

●企業法学科

①企業法学科科目では、昼・夜間主コースで同一科目が同年度に開講されていた場合、次のようなケースで昼間コース科目の履修を認めます。

履修を認めるケース：昼間コースの科目が4単位、夜間主コースの科目が2単位で開講されている場合（例えば昼間コース「経済法」が4単位、夜間主コース「経済法」が2単位 で開講されていた場合、昼間コース「経済法」4単位の履修を認めます。）

履修を認めないケース：昼夜間主コースで単位数が同じ場合（例えば昼間コース「法学」が2単位、夜間主コース「法学」が2単位で開講されていた場合、昼間コース「法学」の履修は認めません。夜間主コースの「法学」を履修してください。）

②企業法学科の科目で、次の科目については、科目名が違っていても同一科目とみなしますので、昼夜同時開講している場合は、夜間主コースの科目のほうを履修してください。たとえば、刑法（夜）が開講されれば、刑法Ⅰ（昼）は履修できないということです。（夜間主コースで非開講ならば昼間コースでの履修は可能です。）

- ・「刑法」（夜）と「刑法Ⅰ」（昼）は同一科目とみなす。
- ・「憲法Ⅰ」（夜）と「憲法・基礎Ⅰ」（昼）は同一科目とみなす。
- ・「民法Ⅰ」（夜）と「民法・基礎Ⅰ」（昼）、「民法・基礎Ⅱ」（昼）は同一科目とみなす。

●社会情報学科

①社会情報学科の科目で、次の科目については、科目名が違っていても同一科目とみなしますので、昼夜同時開講している場合は、夜間主コースの科目のほうを履修してください。たとえば、計画数学（夜）が開講されれば、計画数学Ⅰ、Ⅱ（昼）は履修できないということです。（夜間主コースで非開講ならば昼間コースでの履修は可能です。）

- ・「計画数学」（夜）と「計画数学Ⅰ」（昼）、「計画数学Ⅱ」（昼）は同一科目とみなす。
- ・「社会情報入門」（夜）と「社会情報入門Ⅰ」（昼）、「社会情報入門Ⅱ」（昼）は同一科目とみなす。

②次の社会情報学科の学科科目は、夜間主コースと昼間コースで配当年次が異なります。

科目名	配当年次	
	夜間主コース	昼間コース
オペレーションズ・リサーチ	Ⅲ・Ⅳ	Ⅱ
プロジェクトマネジメント基礎	Ⅲ・Ⅳ	Ⅱ
情報処理	Ⅲ・Ⅳ	Ⅱ
情報処理基礎	Ⅱ	Ⅰ・Ⅱ

これらの科目を、昼間コースで履修する場合は、夜間主コースにおけるその科目の配当年次に従ってください。
(もちろん、昼間・夜間主同時に開講されている場合は履修できません。)たとえば、昼間コースの「情報処理」
の場合、その配当年次はⅡですが、夜間主コースの同科目の配当年次はⅢ・Ⅳとなっています。したがって、こ
れを履修できるのは3、4年次生のみで、2年次生は履修できません。

5. 科目の新設・廃止・統合、配当年次・単位数・科目区分・名称変更等がある科目について

【共通科目】

○平成 27 年度からの変更について

平成 27 年度より「総合科目 I」は、地域に関する科目の充実を図ることを目的に、以下のとおり科目分割および名称変更が行われました。科目履修の際に以下の点に注意してください。

(昼間コース科目)

新			旧		
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次
総合科目 I	2	I	総合科目 I	2	I
地域活性化システム論	2	I			
グローバリズムと地域経済	2	I			

履修上の注意

1. 平成 26 年度以前入学者について

- (1) 「総合科目 I」を既に修得済みの学生は、「地域活性化システム論」及び「グローバリズムと地域経済」を履修できません。
- (2) 「総合科目 I」を全く修得していない学生は、「総合科目 I」、「地域活性化システム論」及び「グローバリズムと地域経済」のうち、いずれか 1 科目を履修できます。

2. 平成 27 年度以降入学者について

「総合科目 I」、「地域活性化システム論」及び「グローバリズムと地域経済」のいずれの科目も履修できます。

○平成 28 年度からの変更について

○平成 28 年度より「インターンシップ」と「地域連携キャリア開発」は、キャリア教育科目間の連携をはかり、効果的、効率的にキャリア教育を実施するための体制整備をするとともに、インターンシップの多様化への対応を図ることを目的に、科目分割および名称変更が行われました。入学年次により科目区分・単位数・配当年次が異なりますので、注意して下さい。なお、履修方法は、掲示及びオリエンテーションにより通知します。

(昼間コース・夜間主コース科目)

平成 28 年度以降入学生				平成 27 年度入学生				平成 26 年度入学生			
科目名	科目区分	単位数	配当年次	科目名	科目区分	単位数	配当年次	科目名	科目区分	単位数	配当年次
社会連携実践 I	共通科目 (知(地)の基礎)	2	I	社会連携実践 I	各学科 発展科目	2	II	地域連携 キャリア開発	各学科 発展科目	4	II
社会連携実践 II	共通科目 (知(地)の基礎)	2	I・II	社会連携実践 II	各学科 発展科目	2	III・IV	インターン シップ	各学科 発展科目	2	III・IV
社会連携実践 III	各学科 発展科目	2	II	社会連携実践 III	各学科 発展科目	2	III・IV				

○平成 29 年度からの変更について

「言語コミュニケーション論」は、以下の通り名称変更が行われました。

平成 29 年度以降入学生				平成 28 年度以前入学生			
科目名	科目区分	単位数	配当年次	科目名	科目区分	単位数	配当年次
ことばと文化	基礎科目 (人間と文化)	2	I	言語コミュニケーション論	基礎科目 (人間と文化)	2	I

※平成 28 年度以前入学生で、「言語コミュニケーション論」を修得済みの学生は、「ことばと文化」を履修できません。

【学科科目】

○平成 28 年度からの変更について

平成 28 年度より「組織行動論」は、「経営組織論」に名称変更となりました。よって、「組織行動論」の単位を修得済の学生は、「経営組織論」を履修することはできませんので、ご注意ください。

○平成 29 年度からの変更について

配当年次の変更

平成 29 年度以降入学生				平成 28 年度以前入学生			
科目名	科目区分	単位数	配当年次	科目名	科目区分	単位数	配当年次
統計学	経済学科 基幹科目	2	<u>I・II</u>	統計学	経済学科 基幹科目	2	<u>II</u>
現代経済理論 I	経済学科 発展科目	2	<u>III・IV</u>	現代経済理論 I	経済学科 発展科目	2	<u>II</u>
数理統計学	経済学科 発展科目	4	<u>III・IV</u>	数理統計学	経済学科 発展科目	4	<u>II</u>

単位数の変更

平成 29 年度以降入学生				平成 28 年度以前入学生			
科目名	科目区分	単位数	配当年次	科目名	科目区分	単位数	配当年次
国際貿易理論	経済学科 発展科目	<u>2</u>	III・IV	国際貿易理論	経済学科 発展科目	<u>4</u>	III・IV
租税法	企業法学科 発展科目	<u>2</u>	III・IV	租税法	企業法学科 発展科目	<u>4</u>	III・IV
国際機構論	企業法学科 発展科目	<u>2</u>	III・IV	国際機構論	企業法学科 発展科目	<u>4</u>	III・IV

科目区分の変更

平成 29 年度以降入学生				平成 28 年度以前入学生			
科目名	科目区分	単位数	配当年次	科目名	科目区分	単位数	配当年次
計量経済学	経済学科 基幹科目	4	II	計量経済学	経済学科 発展科目	4	II

平成 28 年度以前の入学生が平成 29 年度以降に単位修得した場合、「経済学科発展科目」への算入となります。

科目の統合・名称変更（昼間コース科目）

平成 29 年度以降入学生				平成 28 年度以前入学生			
科目名	科目区分	単位数	配当年次	科目名	科目区分	単位数	配当年次
現代の化学	専門共通科目	2	Ⅱ	環境の分析化学Ⅰ	専門共通科目	2	Ⅱ
				環境の分析化学Ⅱ	専門共通科目	2	Ⅱ
外国語上級Ⅰ	専門共通科目	2	Ⅲ・Ⅳ	ドイツ語上級Ⅰ フランス語上級Ⅰ 中国語上級Ⅰ スペイン語上級Ⅰ ロシア語上級Ⅰ 朝鮮語上級Ⅰ	専門共通科目	2	Ⅲ・Ⅳ
外国語上級Ⅱ	専門共通科目	2	Ⅲ・Ⅳ	ドイツ語上級Ⅱ フランス語上級Ⅱ 中国語上級Ⅱ スペイン語上級Ⅱ ロシア語上級Ⅱ 朝鮮語上級Ⅱ	専門共通科目	2	Ⅲ・Ⅳ
外国語上級Ⅲ	専門共通科目	2	Ⅲ・Ⅳ	ドイツ語上級Ⅲ フランス語上級Ⅲ 中国語上級Ⅲ スペイン語上級Ⅲ ロシア語上級Ⅲ 朝鮮語上級Ⅲ	専門共通科目	2	Ⅲ・Ⅳ
外国語上級Ⅳ	専門共通科目	2	Ⅲ・Ⅳ	ドイツ語上級Ⅳ フランス語上級Ⅳ 中国語上級Ⅳ スペイン語上級Ⅳ ロシア語上級Ⅳ 朝鮮語上級Ⅳ	専門共通科目	2	Ⅲ・Ⅳ

※平成 28 年度以前入学生で右記科目のいずれかを修得済みの場合、平成 29 年度以降に開講の対応する科目の履修はできません。科目対応表も併せて確認すること。

科目の廃止

以下の科目は、平成 28 年度を以て廃止となりました。数年間は、経過措置として開講されますので、計画的に履修してください。平成 29 年度以降の入学生は、下記の科目を履修できませんので、注意してください。

●昼間コース科目

科目名	科目区分	単位数	配当年次
経済分析論	経済学科発展科目	4	Ⅱ
経済統計学	経済学科発展科目	4	Ⅲ・Ⅳ
経済学と現代	経済学科基幹科目	2	Ⅰ
社会と金融	商学科基幹科目	2	Ⅱ
地域市場システム論	商学科発展科目	4	Ⅲ・Ⅳ
銀行論	商学科発展科目	4	Ⅲ・Ⅳ
応用統計	社会情報学科発展科目	2	Ⅲ・Ⅳ

●夜間主コース科目

科目名	科目区分	単位数	配当年次
経営学演習Ⅲ	経済学科発展科目	2	Ⅲ・Ⅳ
経営学演習Ⅳ	経済学科発展科目	2	Ⅲ・Ⅳ
統計科学	社会情報学科基幹科目	2	Ⅱ
経営システム基礎	社会情報学科基幹科目	2	Ⅱ
社会心理と政治行動	専門共通科目	2	Ⅱ
言語文化論	専門共通科目	2	Ⅱ

科目区分の新設（昼間コース科目）

科目名	科目区分	単位数	配当年次
経営戦略論	商学科・ 発展科目	4	Ⅲ・Ⅳ

※平成 28 年度以前の入学生も履修可能です。

7. 外国語科目の履修方法

外国語科目は、英語、ドイツ語、フランス語及び中国語の4外国語が開設され、下表のとおり科目ごとに単位認定が行われます。

ア 外国語科目は次を必修とします。

- ・英語ⅠはA、B、CおよびDを各1単位、計4単位を履修しなければなりません。
- ・英語ⅡはA1、A2、B1およびB2を各1単位、計4単位を履修しなければなりません。
- ・英語以外の外国語Ⅰは、ドイツ語、フランス語、中国語からひとつ選択し、半期2単位、計4単位を修得しなければなりません。

イ 英語は週1回、半期15週の授業に出席した上で、また、英語以外の外国語は週2回、半期15週の授業に出席した上で、定期試験等により成績評価がなされます。

ウ 英語以外の外国語は、Ⅰ-1を単位修得済みでなければ、Ⅰ-2を履修することはできません。

(平成20年度以降入学者)

夜間主コース	
英語ⅠA	1単位
英語ⅠB	1単位
英語ⅠC	1単位
英語ⅠD	1単位
英語ⅡA1	1単位
英語ⅡA2	1単位
英語ⅡB1	1単位
英語ⅡB2	1単位
ドイツ語Ⅰ-1	2単位
ドイツ語Ⅰ-2	2単位
フランス語Ⅰ-1	2単位
フランス語Ⅰ-2	2単位
中国語Ⅰ-1	2単位
中国語Ⅰ-2	2単位

【ドイツ語・フランス語・中国語の履修方法】

平成29年度のドイツ語・フランス語・中国語クラスは、次表のとおりです。

前期

	ドイツ語 I - 1	フランス語 I - 1	中国語 I - 1
火	副島	村山	章
木	杉浦	江口	加藤（眞）

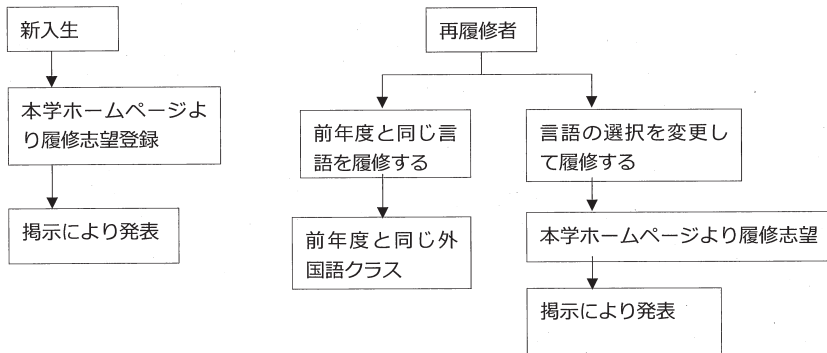
後期

	ドイツ語 I - 2	フランス語 I - 2	中国語 I - 2
火	副島	村山	章
木	杉浦	尾形	加藤（眞）

【履修上の注意】

- (1) 新入生は、ドイツ語・フランス語・中国語から志望外国語を選択し、本学ホームページより、**平成29年3月27日（月）**までに履修志望登録を行ってください。なお、希望者多数の外国語については、抽選によって決定する場合があります。
- (2) 再履修者で、前年度受講したものと同じ言語を再度履修する場合には、その旨を最初の授業時に担当教員に申し出てください。
- (3) 再履修者で、前年度受講したものと異なる言語の履修を希望する場合には、**平成29年3月27日（月）**までに、本学ホームページより履修志望登録を行ってください。なお、希望者多数の外国語については、抽選によって決定する場合があります。
- (4) I - 2 は、I - 1 を修得済みでなければ履修できません。

ドイツ語 I ・ フランス語 I ・ 中国語 I



【英語の履修方法】

- (1) クラス名のうち、Eで始まる数字と記号は、英語のクラス別を表します。Eに続く1または2は履修基準年次で、それぞれ1年次、2年次配当クラスであることを表します。残りの数字がクラスを表します。その後の記号と数字は科目を表します。
- (2) 英語のクラスは学生の自由選択によって決定されます。所定の期間中に、希望するクラスを本学ホームページより登録してください。定員を超えたクラスについては、抽選によって決定します。

平成29年度の英語クラスは次表のとおりです。

夜間主1年生

英語 IA (前期)	英語 IB (後期)	英語 IC (前期)	英語 ID (後期)
E11A 佐々木 【基礎】	E11B 佐々木 【基礎】	E11C 未定	E11D 未定
E12A 羽村	E12B 羽村	E12C Kudo 【基礎】	E12D Kudo 【基礎】

夜間主2年生

英語 IIA1 (前期)	英語 IIA2 (後期)	英語 IIB1 (前期)	英語 IIB2 (後期)
E21A1 Blankley	E23A2 Blankley	E21B1 羽村 【基礎】	E23B2 羽村 【基礎】
E22A1 Kudo 【基礎】	E24A2 Kudo 【基礎】	E22B1 佐々木	E24B2 佐々木

- (3) 1年次の英語は、IA・IB・IC・IDに分かれており、それぞれ前期と後期に1クラス1単位ずつ、合計4クラス4単位を、必ず修得しなければなりません(必修)。
- (4) 2年次配当の英語は、IIA1・IIA2・IIB1・IIB2に分かれており、それぞれから1クラス1単位ずつ、合計4クラス4単位を必ず修得しなければなりません(必修)。
- (5) 平成29年度の英語IA・IBおよび英語IIB1・IIB2には、標準的なクラスのほかに、基礎クラスが設けられています。基礎クラスでは、高等学校までの英語教育で養成された基礎的な英語の力を補強し、さらに多様で高度な英語に対応できるよう、必要な語彙や構文の理解を深め、基礎的な会話能力の向上を目指します。なお、各クラスとも上限は30名までで、それ以上の履修希望者がいる場合は抽選となります。
- (6) 「英語I」(各1単位)を未修得の学生は、「英語IA」、「英語IB」、「英語IC」および「英語ID」(各1単位)の中から履修し、必要な単位を修得してください。

(7) 英語Ⅰ、英語Ⅱともに、希望するクラスを本学ホームページより登録してください。

(8) 外部試験による単位認定（大学以外の教育施設等における学修の単位認定）

英語の外部試験（実用英語技能検定、TOEFL、TOEIC）で一定以上の成績をおさめて申請すると、本学の英語科目の単位が認定されます（「V-4 大学以外の教育施設等における学修の単位認定」参照）。平成20年度生よりTOEIC IPテストも申請できるようになりました。本学の学生は、TOEIC IPテストを比較的安い受験料で受験することができます。詳細については、教務課窓口にお問い合わせください。

英語ⅠA・ⅠB・ⅠC・ⅠD、英語ⅡA1・ⅡA2・ⅡB1・ⅡB2

